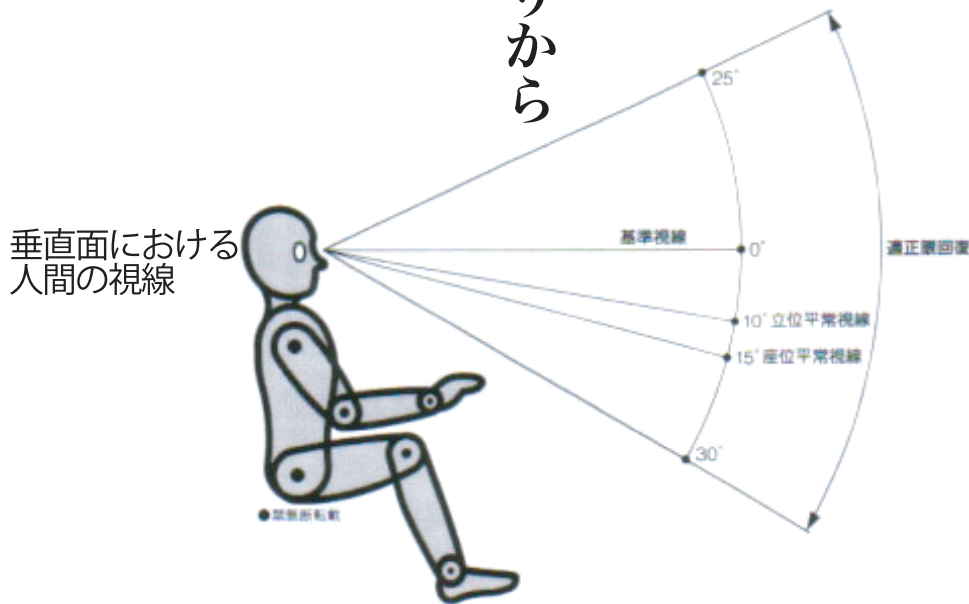


大きな感動は、  
小さなこだわりから  
生まれます。



たとえば「平常視線」。  
視聴環境に少なからず影響を与える  
要素でありながら、  
一般にあまり留意されることのない  
そんなキーワードに対しても、私たちはいつも  
真剣に取組み研究を重ね続けています。  
なぜなら、そのこだわりが  
お客様ひとりひとりに心から  
ご満足いただける空間を創りあげるために  
何よりも不可欠な姿勢だからこそ、  
私たちNEXTの考える  
「理想のホームシアターづくり」には  
「大きな感動へとつながる  
小さなこだわり」が満ちているのです。

あなたの?  
にお答えします。

## 今月の「ホームシアターこだわりキーワード」②

### 平常視線を考慮したスペース・メイキング

閉じた目を徐々に開けていくと、自然に視線の落ち着くところがあります。これを人間工学に基づき、床面に平行な0°を基準視線として計算した視野角。それが「平常視線」です。ちなみにこの「平常視線」は、基本視線から座位で約15°/立位で約10°下方にあたり、リラックスした状態ではさらに下方30°前後まで下がるとか。そして興味深いことにこのデータは、人間にとって「最も映像が見やすく疲れない」数値であることを示しているのです。あなたの理想のホームシアターは「平常視線」を解決していますか？



NEXT

GROUP

NEXT SCENE

BANG & OLUFSEN ROPPONGI / NAGOYA

MATSUZAKAYA HOME THEATER LOUNGE